





口をきけない弱い動物への「いたわり」や親身にお世話することで、
あたたかい心や責任を

学校動物も獣医さんのサポートを受けられるように 署名にご協力お願いします



たとえば・・・

小屋の衛生管理		小屋は毎日掃除しよう。フンだらけはダメ。&お世話の後は手洗い！など衛生面にもついても、学校に来て指導してくれます。
飼育の仕方		ウサギはネコのように、高いところから落としても大丈夫と思っている子供達が以外に多く 「それは骨折させてしまうので、そっと低いところで抱っこをしよう！」とか 「冬は寒さ避けに、小屋にダンボールを入れてあげなくちゃ！」とか、学校に来て教えてくれます。
餌やり		夏休みなどは 「動物も超暑いのため、餌だけでなく水も絶対忘れちゃダメ！」とか 「餌の当番は責任があって、大切なんだ！」と、責任感も大切に教えてくれます。
病気・ケガの時		診察してもらえます。 教育委員会と獣医師会が連携しているから 安心！

子ども達や先生が大切に思う動物を、獣医さんにサポートして頂きたい。

今、全国で2割以上の自治体が、教育のために獣医会に支援を依頼し

学校の先生方は、「楽になった」と喜んでいます。

 日本中の学校で、同様のことが出来ますように！！

文部科学大臣あてに、署名運動にご協力をお願いします。

〒152-8799 目黒区目黒本町 1-15-16 目黒郵便局どめ
「学校に獣医師のサポートを」の会
<http://www.saturn.dti.ne.jp/~shimasan/>

代表 田中 秀子
電話 080-3436-7569